



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年1月31日

上場会社名 株式会社 加地テック
 コード番号 6391 URL <http://www.kajitech.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 博士

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 上田 成樹

TEL 072-361-0881

四半期報告書提出予定日 2019年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の業績(2018年4月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	3,698	26.0	114	353.3	125	317.4	80	294.9
2018年3月期第3四半期	2,935	6.7	25	86.0	29	84.1	20	83.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	48.83	
2018年3月期第3四半期	12.36	

当社は、普通株式について、2017年10月1日を効力発生日として10株を1株に株式併合しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	7,986	5,823	72.9
2018年3月期	7,889	5,842	74.1

(参考)自己資本 2019年3月期第3四半期 5,823百万円 2018年3月期 5,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期				60.00	60.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)				60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,700	30.6	290	32.5	300	32.5	200	26.4	120.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期3Q	1,718,000 株	2018年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	62,667 株	2018年3月期	62,637 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期3Q	1,655,333 株	2018年3月期3Q	1,655,622 株

当社は、普通株式について、2017年10月1日を効力発生日として10株を1株に株式併合しております。これに伴い、期中平均株式数は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、自然災害の影響収束等により、緩やかな回復基調で推移しました。日銀短観(2018年12月調査)によれば、2018年度設備投資計画(全規模・全産業)は、前年比10.4%増と9月調査から上方修正され、歴史的な高水準を維持しており、企業の設備投資意欲の強さを確認する結果となっております。一方で、米中貿易摩擦を始めとした海外経済の懸念材料があり、今後の先行きは不透明な状況であります。

このような状況下、当第3四半期累計期間における当社業績は、海外市場における石油精製・石油化学案件の大口売上が続いたこと等により、売上高は前年同期比26.0%増の3,698百万円となりました。しかしながら圧縮機市場全体で競争が激化しており、採算の厳しい案件が増加傾向にあるため、売上総利益は前年同期比5.0%増の895百万円にとどまりました。売上総利益の増加、及び販売費及び一般管理費が前年同期から46百万円減少したことにより、営業利益は前年同期比353.3%増の114百万円、経常利益は前年同期比317.4%増の125百万円となりました。また、2018年9月の台風21号により被災した工場等の修繕費用を特別損失に33百万円計上しておりますが、それに係る保険会社より提示のあった受取保険金30百万円を特別利益に計上したため、結果として四半期純利益は前年同期比294.9%増の80百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第3四半期会計期間の総資産は、7,986百万円で前事業年度に比べ97百万円増加しました。この主な要因は、預け金の減少100百万円があったものの、仕掛品の増加96百万円及び原材料及び貯蔵品の増加92百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の負債は、2,162百万円で前事業年度に比べ115百万円増加しました。この主な要因は、未払法人税等の減少34百万円及び賞与引当金の減少65百万円があったものの、支払手形の増加124百万円、買掛金の増加39百万円及び未払金増加等による流動負債のその他の増加56百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の純資産は、5,823百万円で前事業年度に比べ18百万円減少しました。この主な要因は、剰余金の配当99百万円及び四半期純利益の計上80百万円などにより、利益剰余金が18百万円減少したことによります。

以上の結果、自己資本比率は72.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績見通しにつきましては、2018年4月27日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	509,790	499,664
受取手形	623,883	546,781
売掛金	1,395,156	1,479,093
製品	35,072	23,010
仕掛品	1,119,878	1,216,287
原材料及び貯蔵品	285,115	377,281
預け金	2,700,000	2,600,000
その他	76,597	119,348
貸倒引当金	△16,200	△16,500
流動資産合計	6,729,296	6,844,968
固定資産		
有形固定資産	734,658	737,866
無形固定資産	58,366	43,990
投資その他の資産		
その他	367,258	360,128
貸倒引当金	△550	△550
投資その他の資産合計	366,708	359,578
固定資産合計	1,159,732	1,141,434
資産合計	7,889,029	7,986,403
負債の部		
流動負債		
支払手形	587,627	712,266
買掛金	241,837	281,249
短期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	42,101	7,451
前受金	84,920	90,649
賞与引当金	134,693	69,125
受注損失引当金	74,400	82,500
その他	180,584	236,954
流動負債合計	1,406,164	1,540,197
固定負債		
退職給付引当金	586,563	571,316
その他	53,980	50,980
固定負債合計	640,543	622,296
負債合計	2,046,707	2,162,494

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	3,308,432	3,289,935
自己株式	△108,445	△108,528
株主資本合計	5,842,995	5,824,414
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△673	△505
評価・換算差額等合計	△673	△505
純資産合計	5,842,321	5,823,909
負債純資産合計	7,889,029	7,986,403

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2017年4月1日 至2017年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)
売上高	2,935,307	3,698,839
売上原価	2,082,431	2,803,138
売上総利益	852,875	895,700
販売費及び一般管理費	827,520	780,772
営業利益	25,354	114,928
営業外収益		
受取利息	5,531	6,152
保険解約返戻金	-	2,463
その他	2,017	2,598
営業外収益合計	7,548	11,213
営業外費用		
支払利息	450	261
固定資産売却損	752	540
固定資産除却損	238	196
為替差損	1,230	-
その他	254	11
営業外費用合計	2,927	1,009
経常利益	29,976	125,132
特別利益		
受取保険金	-	30,154
特別利益合計	-	30,154
特別損失		
災害による損失	-	33,826
訴訟費用	-	2,646
ゴルフ会員権退会損	-	300
特別損失合計	-	36,772
税引前四半期純利益	29,976	118,514
法人税等	9,510	37,690
四半期純利益	20,466	80,824

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(2018年9月4日の台風21号による被害の発生)

2018年9月4日の台風21号の影響による被害を受けたことに伴い、当第3四半期累計期間において、「災害による損失」として事業資産の修繕費用等33,826千円を特別損失に計上しております。なお、現時点で合理的に見積もることが困難な費用等については、「災害による損失」には含めていない為、当該計上額は、今後変動する可能性があります。

また、台風に係る保険金額として保険会社から提示を受けた金額30,154千円を「受取保険金」として特別利益に計上しております。